

工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工 事 名 K 様 邸

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 田川市 伊田

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 **ベストホーム株式会社**



外観



外観



外観

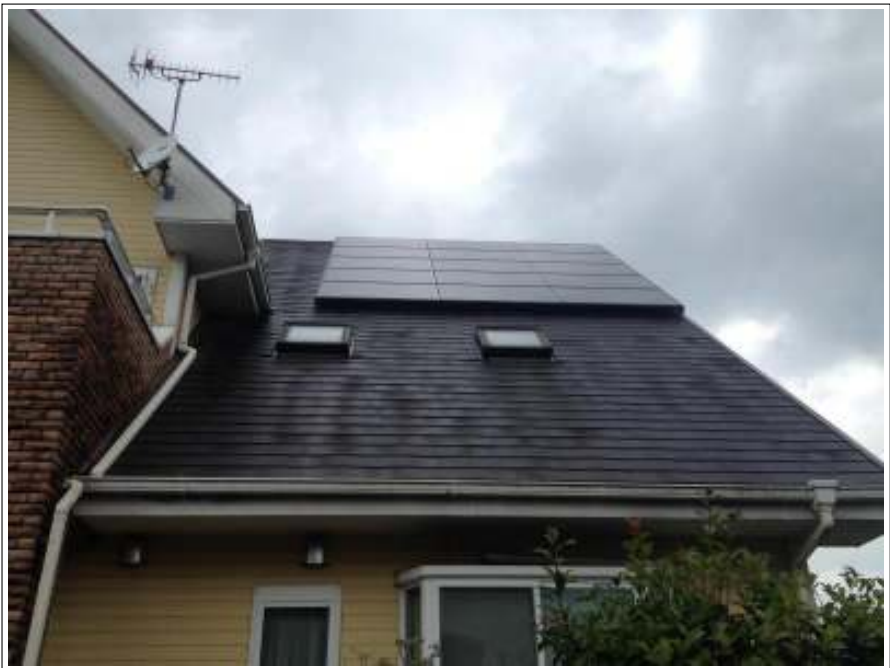


外観



屋根 カラーベスト

セメント：石綿(アスベスト)が85：15の割合で混合してできている瓦になります。表面の塗装が劣化し、雨水や湿気を吸って乾いてを繰り返しだんだん反りが発生してきます。劣化が進行し瓦の葺き替えとなるとかなりの処分費がかかりますので、早めの塗装をお勧めします。



屋根 状況

- ・勾配が急な為、屋根足場が必要です。
- ・太陽光パネルの下は塗装をおこないません。



破風

経年劣化しています。

こちらは下地処理・下塗りをおこな
い塗装をしていきます。



鉄板 劣化部

止めている釘が所々浮いてきている
所があります。

鉄板部が飛んでいくケースもありま
すので、補修をお勧めします。



外壁アクセント

経年劣化しています。

こちらは下地処理・下塗りをおこな
い塗装をしていきます。



コーナーアクセント

この部分は外壁メイン色とは違う色でアクセントをつけて塗装をしています。



軒天

経年劣化しています。
この部分はお住まいの雨漏れとかが分かる部分でもあります。
この部分は軒天専用の塗装を二回していきます。



土台水切り

こちらは鉄・スチール素材になります。
劣化するとサビが発生し腐食してきますので、早めの塗装をお勧めします。



小庇

対処方法

サビの発生している部分にいくら塗装をかけてもすぐにサビが表面化してきますので、サビが発生している部分はケレン作業でサビを落とし、サビ止め下塗りを行い塗装をしていきます。



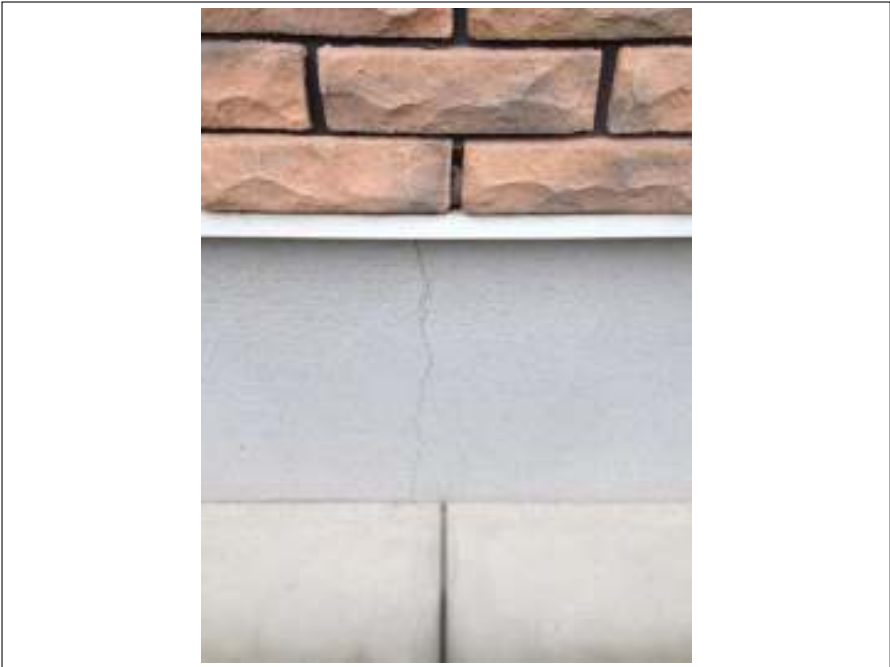
樋

こちらは塩ビ素材になります。劣化すると割れが生じてきますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



その他配管

同上



基礎 クラック

コンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することにより中性化し、クラックの発生や内部の鉄筋の腐食が促進され、鉄筋の体積膨張により爆裂等を起こしてしまい構造物全体の寿命や性能低下を生じてしまいます。



基礎 クラック

0.3mm以上のキレツは補修が必要です。



チョーキング現象

塗装表面が紫外線や水分や熱等により、塗装表面の樹脂が劣化しチョーキングの粉状のような現象。

この状態になると表面から雨水や湿気を吸い込む状態になり、外壁材の痛みや躯体の劣化つながりますので早めの塗装をお勧めします。



外壁 劣化部

数ヶ所見られました。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガスが侵入してき、外壁材の痛みや躯体の劣化につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



外壁クラック部

同上



外壁クラック部

同上



ボードシーリング劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
が侵入してき、外壁材の痛みや躯体
の劣化につながりますので、劣化し
ている部分はシーリング打替え・打
ち増しをおこない塗装をしていきま
す。



サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、この部分から
も雨水や湿気が侵入し外壁からの雨
漏れにつながりますので、劣化して
いる部分はシーリング打ち増しをお
こない、塗装をしていきます。



外壁 カビ発生部

カビはいくら洗っても根が残ってい
ますので、まずカビの根を止めるバ
リアー(防カビ下塗)をおこない下
塗・中塗・上塗の三層四工程が必要
です。



外構塀



外構塀 エフロ

セメントのアクがでてきています。



外構塀

カビの発生も見られます。

